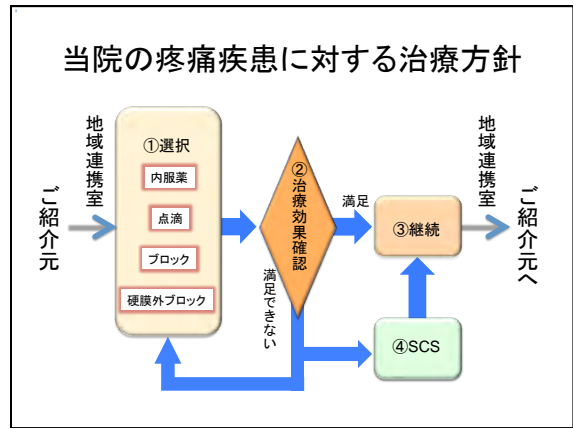


脊髄刺激療法 (SCS) の実際



貝塚病院
機能神経外科 宮城 靖
麻酔科 松下至誠
<http://www.kaizuka-hosp.or.jp>



脊髄刺激療法(SCS)とは

- 薬などで十分な効果が得られず、日常生活にも支障をきたす、慢性的な痛みに対する治療法の一つ
- 海外では40年前から実施
- 世界で25万人以上、日本では5000人以上
- 国内では健康保険が適応

脊髄刺激療法(SCS)とは



いたい!

ゲートコントロール理論 (Melzak & Wall 1965)

「脊髄には痛みを脳に伝達するための関門(ゲート)があり、この部分で痛みがコントロールされる。」

脊髄刺激療法 (1967)

脊髄に微弱な電気刺激を与えることで痛みをやわらげる治療

